

初開催

詳しくはウェブサイトへ!
<https://award.amebaownd.com>

2/24 Sat

仙台若者アワード

仙台で頑張る「若者団体」を表彰します!

Sendai Wakamono Award

最終審査プレゼンテーション

最優秀に輝くのはどの団体? お見逃しなく!

2018年2月24日(土)

15:30~18:50

仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター
(仙台市青葉区一番町四丁目1-3)

[15:30~15:50] オープニング
[15:50~16:50] プレゼンテーション(前半)
[17:00~18:00] プレゼンテーション(後半)
[18:00~18:25] 仙台ミラソン最終報告会
[18:25~18:50] 審査結果発表・表彰



お申し込み

右のQRコードを読み取るか、
下記のURLにアクセスしてお申し込みください。

<https://award.amebaownd.com/pages/1319079>

審査員は
こちら!!

石黒 和己 氏
NPO 法人青春基地
代表理事



西出 優子 氏
東北大学大学院
経済学研究科 教授



鈴木 素雄 氏
株式会社河北新報社
常務取締役



村山 光彦 氏
仙台市 市民局
局長

渡邊 隼人 氏
コカ・コーラ
ポトラーズジャパン株式会社
総務本部 コーポレート
コミュニケーション統括部
CSV推進部 地域共生課 課長

主催

仙台若者アワード実行委員会
(仙台市/コカ・コーラ ポトラーズジャパン株式会社/一般社団法人ワカツク)

協力

仙台市市民活動サポートセンター

共催

仙台ミラソン実行委員会



仙台若者アワード

とは？

仙台市は「学都仙台」と呼ばれ、多くの若者が活発に活動しています。特に、東日本大震災以後、社会や地域の課題を解決しようとする若者主体の活動が多くみられるようになってきました。しかし、その存在はまだ広く知られていないのが現状です。そこで、多くの若者がその活動を知るきっかけとなり、より若者が活躍できる仙台をつくるため、仙台市内に活動拠点・活動地域を持つ若者団体が行う、社会や地域課題の解決に寄与する優れた取り組みを表彰します。本アワードは、行政（仙台市）、民間企業（コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社）、地域で若者の活動を支援する団体（一般社団法人ワカツク）が協働して実施しています。

当日の内容



参加者同士の交流会



「仙台若者アワード最優秀賞」など各賞を選定・表彰
当日参加者のみなさんの投票で決まる「会場共感賞」もあります！

ファイナリストによるプレゼンテーション

ファイナリスト10組はこちら!!



アイセック仙台委員会

社会課題解決を担うリーダーの輩出を目指して、海外インターシップ事業を展開。国内外の学生や企業と活動！



あぐりどんと祭実行委員会

宮城の生産者のアツい想いを発信するために、年に1回「あぐりどんと祭」を開催。食や農を知るため日々活動！



安心安全チーム・ゼロ

安全安心に暮らせるまちづくりに貢献するため、パトロールや防犯の出前講座などを実施。警察や地域と連携！



ALL 東北教育フェスタ

教育に関心のある学生の視野を広げるために、合宿やワークショップを開催。共に学び語り合う場を提供！



公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン

経済的な困難を抱える子どもたちに、教育の機会を提供するためのサポートを実施。電話面談で寄り添う！



東北学院大学公認団体4-LEAVES

仙台がより魅力的で愛されるまちになるために。仙台七夕まつりで吹き流しの作成やブースを企画・出店！



東北大学 SCRUM

東北大学の学生にボランティア活動を広めるため、被災地でツアーを実施。熊本地震などでノウハウを還元！



東北若者10000人会議

東北にワクワクする若者を増やすために、東北をけん引する起業家や経営者などが一堂に会するイベントを開催！



Food and Smile!

食への関心や防災意識を高めるために、災害時に役立つレシピ開発や料理教室を実施。食を通じて地域を元気に！



フェアトレード推進サークル amo

労働やコストに見合った適正な取引＝フェアトレードが当たり前の世の中を目指して、啓発・普及活動を実施！

同時開催

仙台ミラソン最終発表会

若者のアイデアを仙台の地域課題の解決に活かしてより良いまちをつくる「仙台ミラソン」!!

学生×若手社会人（市職員）と一緒にチームを結成。仙台市が提供した複数のテーマ＝地域課題の中から1つ選んで、チームごとに解決策のアイデアを立案・実践しています。



2017年度活動テーマ

「共にいきいき暮らす!障害理解のすすめ」
「西公園の利活用」
「若者から次世代への震災伝承」